



4 かまづめをする 作品
にうわぐすりをかけて、か
まづめをします。



5 焼く 火が消えないよう
に3日3ばん火をたき続け
ます。



7 できあがり うわぐす
りがとけ、完成します。



「火が消えないよう3日間も休みなく
たき木をくべるなんてすごいね。」



「一人前の職人さんでさえも満足いく
作品があまりできないないほどおずか
しい作業なんだね。」

会津本郷焼は、1593年に会津若松城のとの
様が、城のへいを修理するときに、他の地い
きからかわら職人をよんで、やねがわらを焼
かせたのが始まりでした。

たくまさんたちは、職人のくふうや苦勞に
についてもまとめることにしました。



絵つけの様子

焼き物を作るときのく
ふうや苦勞はどんなとこ
ろなのだろうか。

たくまさんたちは、ねん土から湯飲み茶
わんをつくってみることにしました。



「絵つけは、筆で色をぬるだけだっ
たけど、つくるのはおずかしそうだ
ね。」

つくり終わったみんなは、口ぐちに感想
を言い合いました。



「飲み口をじょうずにまるくするの
がとてもおずかしいね。」



「形をつくるのがおずかしいのだから、
焼くのもおずかしいのかな。」